

有効善玉菌ゾーン土壤改良剤 Gatten Kinryoku

ガッテン菌カ

小型
ペレット
20kg

商標登録申請中

N.4.5% - P.3.5% - K.2.1%



“わけあって………トンズラしちゃいました!!”

作物の根圏エリアに聚合する当社所有微生物群

- バチルス属：バチルスナットウ (Bacillus Natto)
- ラクトバチルス属：ラクトバチルス・アシドフィラス (lactobacillus acidophilus)
- ストレプトコッカス属：ストレプトコッカス・サーモフィラス (Streptococcus thermophilus)
- 複合菌数 …… 概ね $9.6 \times 10^{5 \sim 6}$
- 好熱菌：バクテリアホウジョウ (Bacterial Hojiyou)
- 菌数： 3.4×10^8
- 特性：50℃～100℃の高温で活性化する
- アーバスキュラー菌根菌 (Vesicular-Arbuscular Mycorrhiza)
- 光合成細菌 (phototrophic Bacteria)
- 複合菌数 …… 概ね 6.7×10^7



サン化研株式会社

本社

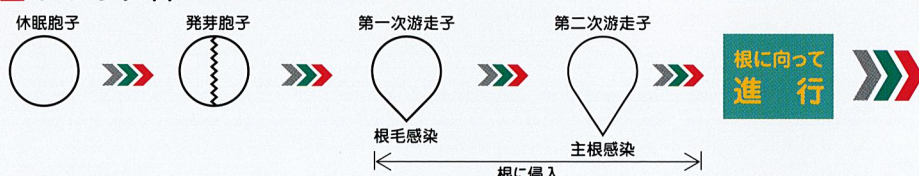
〒589-0023 大阪府大阪狭山市大野台4-26-8
TEL：072-366-2012 / FAX：072-367-3533

www.sunkaken.co.jp

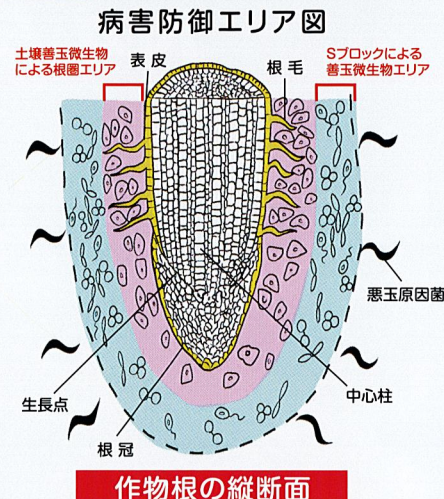
図で識る有効善玉菌の力

① ガッテン菌力の有効善玉菌が作物根圏にゾーンを構築し
土壤環境改善をすることで悪玉原因菌を近づけにくくします。

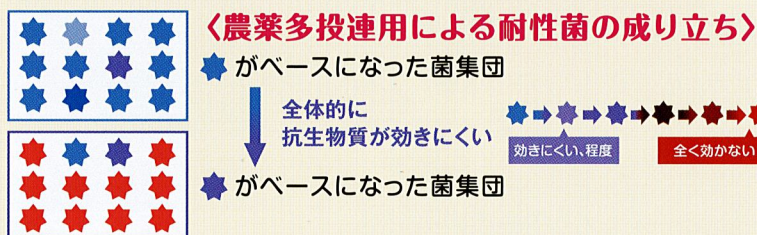
■ アブラナ科(カンラン、白菜、大根等) 悪玉原因菌(例として:フザリウム、センチュウ類等)



■ ウリ科(キュウリ、トマト、メロン等) 悪玉原因菌(例として:センチュウ類)



② ガッテン菌力を施用することで農薬散布(土壌くん蒸剤等)により増殖される悪玉耐性菌を抑制します。



③ ガッテン菌力の効果実証例

試験場所: サン化研(株)杵築圃場

試験期: 2007.4.20~2007.10.16

試験区

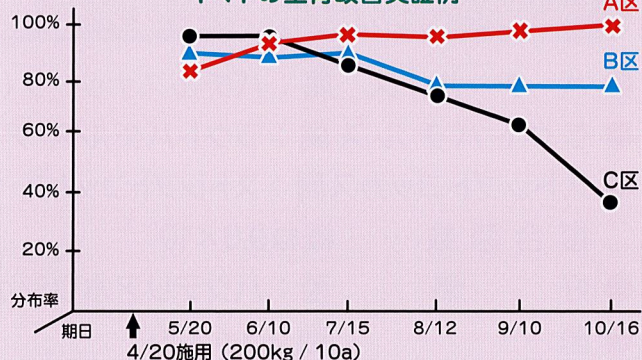
A区: 原因菌障害

B区: オールサッチメンテ ⊕ 原因菌

C区: ガッテン菌力 ⊕ 原因菌

【記】原因菌分布率は、第2期幼虫数。

有効善玉菌ゾーン土壤改良剤“ガッテン菌力”施用による
トマトの生育改善実証例



考察

2007年4月20日有効善玉菌ゾーン土壤改良剤“ガッテン菌力”を施用し6ヶ月後の10月16日まで試験した結果、原因菌が抑制された結果は63%であった。このことは、有効微生物群ゾーン構築により悪玉菌の病害抑制効果が発揮されたものと熟考したい。

◎ 施用量

銘柄	施用量 (10a)
有効善玉菌ゾーン土壤改良剤 “ガッテン菌力”	150~200kg

◎ 施用方法 ● 元肥全層混合施用

耕土は深堀(15~20cm)とし、アルカリ系土壤改良剤(銘柄“別製効果太郎”や“万緑-NHT”“酵素inミネラ”等)を畦土と混合して下さい。



施用注意点

- ① 農薬散布の土壌消毒を励行した場合、散布後15日程度ガス抜きをし、深堀土(15~20cm)に混合施用して下さい。
- ② 土壌条件のPHは6.5~7.0程度に調整して下さい。例えば“別製効果太郎”“万緑-NHT”“酵素inミネラ”等々を100~200kg/10a施用を御勧めします。